

## キヤノンマーケティングジャパン

# 高品質なネットワークカメラで ビジネス拡大・業務効率化に貢献



キヤノンは、セキュリティ用途に目が向けられがちなネットワークカメラ提案において、業務効率化・売り上げ拡大を切り口とした“多目的”な活用を強く訴える。そして、同社の高品質な映像ソリューションによって成果を上げる企業が次々に生まれている。

「ネットワークカメラ」というと、従来のアナログカメラのイメージから、監視用のシステムと捉える人が多いのではないだろうか。実際、セキュリティに対する関心の高まりもあって、業務現場の防犯やトラブル防止を目的にネットワークカメラが導入されるケースは少なくない。

しかしながら、IPネットワークを介してどこでも映像モニタリングができるという特徴からすれば、セキュリティ以外の多種多様な利用シーンが考えられる。

### 複数業務での有効活用事例が続々

キヤノンでは、ネットワークカメラの提案において、迅速な意思決定を実現するツールとしての活用を積極的にアピールしている。そして、同社の提案によりネットワークカメラの効果的な活用方法に気づいた企業は、業務効率化や売り上げ拡大といった企業経営の重要課題をクリアし、ビジネス拡大に成功している。

例えば、ある中古車販売会社では、社長自らがネットワークカメラで各店の車のディスプレイ方法を遠隔からチェックし、“売れる展示の仕方”



「VK-64」ならではの過去映像の有効活用で店舗状況・在庫状況が時系列で比較可能、併せてライブ映像も同時に確認できる。

をリアルタイムに指示している。さらに買取査定にもモニタリング映像を活用することで効率的なビジネスを展開。同業界で例のない全国規模での店舗運営を実現した。

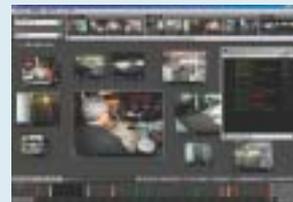
大手家電量販店でも同様の例がある。万引き・盗難防止のために各店舗の監視を一括で行うと同時に、店舗ごとに責任者が売り場の状況をチェックすることで、適切な人員配置をリアルタイムに行えるようになった。

また、ある回転寿司チェーンも、ネットワークカメラの導入により、調理方法や接客などのスタッフ教育、売れ筋調査をはじめとするマーケティング、入荷食材の品質管理といった業務の効率化を実現している。

このように、ネットワークカメラは単一用途だけでなく、アイデア次第で多種多様な業務の効率化に役立てられるのだ。

### ソフトウェアの操作性にも高評価

ネットワークカメラを有効活用するこれらの企業が、キヤノン製品を選んだ



モニター画面はフリーにレイアウトができるので、モニタリングの目的にあわせた画面を作りやすい。

理由は何だろうか。

その第一は、ビジネスユースに応えるクオリティの高さだ。カメラメーカーならではの画像品質の良さやズーム・パン/チルト操作時の可動の正確さなど、カタログのスペックだけでは表せない性能が評価されている。

また、モニタリング・録画用ソフトウェア「VK-64」の使い勝手のよさも大きなポイントとなっている。1台の録画サーバーで最大64台のカメラ映像を同時録画できるうえ、ライブ映像と録画映像の同時表示/再生も可能なため、業務現場の状況を複数店舗あるいは時間帯別でチェックするといった比較・分析も容易に行えるのだ。

キヤノンでは、ネットワークカメラ製品を紹介する専用Webサイト(<http://canon.jp/webview>)の中で、開発者向けの支援ツールを提供し、様々な制御システムなどとの連動も推進している。同社のネットワークカメラ導入によって、ビジネス拡大の成功例が、今後も次々に生み出されていくことは間違いないだろう。

### お問い合わせ先

キヤノンマーケティングジャパン株式会社  
東京都港区港南2-16-6  
TEL 050-555-90074(お客様相談センター)  
URL [canon.jp/webview](http://canon.jp/webview)